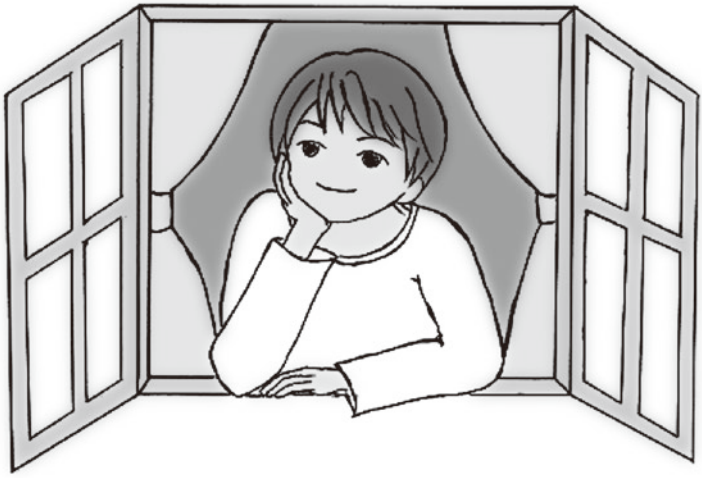
★ 中学３年生のみなさんにおすすめの本 ★

よんでみて！



習志野市立図書館

『精霊の守り人 「守り人」シリーズ1』

上橋 菜穂子／作　偕成社　913ウ

腕利きの女用心棒バルサは偶然、新ヨゴ皇国の皇子チャグムの命を救います。チャグム皇子はその身に妖を宿すとされ、あらゆる者から命を狙われてしまいます。護衛を依頼されたバルサは、暗殺者から身を隠すため、皇子を連れ宮殿を後にします。

※「守り人」シリーズは本編全10巻と、短編集『流れ行く者』、作品集『炎路を行く者』があります。

『空色勾玉』

荻原 規子／作　徳間書店　913オ

神々と人とがともに暮らしていた古代日本「豊葦原」を舞台に、水の乙女「狭也」と風の若子「稚羽矢」の冒険と成長、運命の恋を描きます。人と神の根源を越えて様々な想いや思惑が入り混じり紡がれる物語。

※「勾玉三部作」には、他に『白鳥異伝』『薄紅天女』があります。

『台所のおと みそっかす』

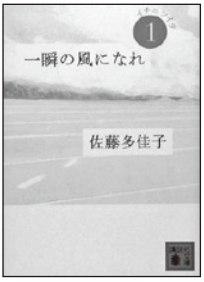
幸田 文／作　岩波書店　913コ

この本は幸田文の作品集です。幸田文は明治37年(1904年)に生まれ、歯切れのよい文章を書きました。

まず巻末の「些細なつらぬき」を読んでみてください。もし気に入ったら他の作品も味わってください。

『一瞬の風になれ 第1部 ―イチニツイテ―』

佐藤 多佳子／著　講談社　Fサ・BFサ



サッカーの名門校に入る夢がかなわなかった新二は、サッカーをやめ近くの公立高校に入学します。そこで、体育の50m走をきっかけに、幼馴染の連と一緒に陸上部に入学することになりました。

※「一瞬の風になれ」は全3巻です。

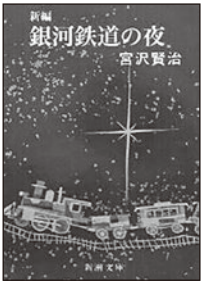
『算法少女』

遠藤 寛子／著　筑摩書房　BFエ

時は江戸、おあきは算学が大好きな町娘です。算学は医者である父の桃三から習っていましたが、桃三は貧しくて困っている人をほおっておけない性質のため、暮らしは楽ではありませんでした。そんな中、おあきにある仕事が舞い込んできます。

『新編 銀河鉄道の夜』

宮沢 賢治／著　新潮社　BFミ



ジョバンニとカムパネルラを乗せた小さな汽車は、銀河ステーションから夢のように天の川や野原をかけ抜けていきます。「ほんとうのさいわいは一体何だろう」と考えながら、不思議な旅をする少年達の物語です。

『三国志　上・中・下』

羅 貫中／作　岩波書店　92ラ1・2・3

世は乱れ、曹操の魏、孫権の呉、劉備の蜀の三国の対立時代へと入っていました。思いがけない策略で裏をかいたり、並はずれた力で相手を圧倒したりと、波瀾万丈の戦いが続いていきます。中国三国時代の英雄と豪傑たちの力の限りを尽くした戦いの物語です。

『時の旅人』

アリソン・アトリー／作　岩波書店　93ア

夢見がちな少女ペネロピーは、病気療養のために母方の親戚の広大な農園にやってきました。400年以上も昔、そのお屋敷にはスコットランド女王メアリーに熱烈な忠誠を捧げた領主が住んでいました。ある日、使われていない部屋の扉を開けたペネロピーは、過去の時間に入り込んでしまいます。

※ □ の中の記号は、背表紙についているラベル（請求記号）です。

『ブラッカムの爆撃機』

ロバート・ウェストール／作　岩波書店　93ウ

ドイツへの夜間爆撃に参加した無線士ゲイリーは、隊の嫌われ者であるブラッカム軍曹の機体が、ドイツ軍機を撃墜したのを目のあたりにしました。その後、ブラッカム機には奇妙なことが起こるようになりました。

『第九軍団のワシ』

ローズマリ・サトクリフ／作　岩波書店　93サ

ローマ帝国がイングランドを支配していた頃、北部の氏族を征服しに行った第九軍団が途中で消息を絶ちました。マーカスとエスカはローマ帝国の象徴の軍団のワシを奪い返すために困難な冒険の旅に出発しました。負傷し、夢を絶たれたマーカスが苦しみを乗り越えて、再び生きる意味を見出すまでを生き生きと描いています。

『バレエダンサー　上・下』

ルーマ・ゴッデン／作　偕成社　93コ1・2

美しい容姿も両親の期待も全てを持っている姉クリスタル。何のとりえもない弟のデューンは姉のレッスンについていったことからバレエのとりこになり、やがて天性の才能を現わしていきます。

『エミリ・ディキンスン家のネズミ』

エリザベス・スパイアーズ／著　みすず書房　93ス

エミリの部屋の壁穴に越してきた白ネズミのエマライン。やがて1人と1匹はひそかな交流を持つことになりました。19世紀アメリカの詩人エミリ・ディキンスンの作品がエマラインの目を通して語られます。

『ジーキル博士とハイド氏』

スティーヴンスン／作　岩波書店　93ス

ロンドン在住で、人々の信頼を集める医師ジーキル博士は、人間を形づくる善と悪の二重性について考えていました。暗い欲望にとらえられ、自分の性格中の悪を分離する秘薬を発明し、別の人物へと変身をくり返していましたが、遂に戻れなくなってしまい…。人間の善と悪を描いた物語。

『指輪物語 1・2 旅の仲間』

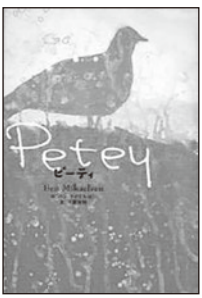
J・R・R・トールキン／著　評論社　933ト1・2

ホビット族のフロドが叔父から譲りうけた指輪は恐ろしい闇の力を秘めたものでした。指輪を処分するため旅をするフロドたちに不気味な追手が現れます。

※「指輪物語」は全7巻です。

『ピーティ』

ベン・マイケルセン／作　鈴木出版　93マ



1922年のアメリカで、ピーティは脳性まひによる重い身体的障がいを持って生まれました。当時は誤解や偏見も多く、ピーティも本当の姿をなかなか理解してもらえないまま人生の大半を施設で過ごします。時が過ぎ介護ホームで暮らす彼はある日、近くの高校に通う少年と出会い無二の親友となっていきます。

『モルグ街の殺人事件』

E.A. ポー／作　岩波書店　93ホ

パリの夜に起こった密室殺人事件を推理し、犯人を探す天才デュパンとわたし。事件の結末は思いもよらないものでした。1841年に発表されたこの作品は推理小説というジャンルを確立した作品として知られ、密室殺人を初めて扱った小説ともいわれています。

※ □ の中の記号は、背表紙についているラベル（請求記号）です。

『ゲド戦記１　影との戦い』

アーシュラ・K．ル＝グウィン／作　岩波書店　93ル1

強い魔法の才を持つゲドは、修行中にライバルの挑発で、死の影を呼び出してしまいます。それ以来、自分の放った影の恐怖から逃げさまよいますが、やがて影との対決を決意します。　※「ゲド戦記」は全６巻です。

『はてしない物語』

ミヒャエル・エンデ／作　岩波書店　94エ

ファンタージェン国は正体不明の〈虚無〉におかされ滅亡寸前になっています。その国を救うにはあかがね色の本を読んでいる10才の少年を連れてくるほかないのです。「ぼくのことだ！」とさけんだとたんバスチアンは本の中にすい込まれ、不思議な冒険を体験します。

『落ちこぼれ －茨木のり子詩集－』

茨木 のり子／著　理論社　911イ

「わたしが一番きれいだったとき」という詩を知っている人もいるでしょう。その作者の詩集です。戦争の悲惨さや日々感じたことを鋭く詠んだ詩など、どれも一篇の詩のなかに大きな世界があり、心に深くしみてきます。

『正しいパンツのたたみ方』

南野 忠晴／著　岩波書店　59ミ

みなさんの家では、家事の分担はどうしていますか。もう自分で出来ることは自分でやっていますか。将来の自立のために、自分の暮らしを自分で整える力＝「生活力」を身に付けていきましょう。

『宙の名前』

林 完次／写真・文　角川書店　440ハ

この本では月や星、季節の星座など夜の空に関する言葉が豊富なカラー写真で分かりやすく説明されています。みなさん、ぜひ夜の宙に目を向けてみてください。

『アメリカ海岸地図を作った男たち』

テイラー・モリソン／作　BL出版　44モ

1850年、アメリカ沿岸測地測量局に命じられ、海岸の測量図作成を任されたジョージ・デイビッドソン。人工衛星もなく、航空写真をとることもできなかった時代に、どのように困難を乗り越えて海図を作成したかがわかる物語です。

『アンネ・フランク』

黒川 万千代／著　合同出版　28フ

ユダヤ人の少女アンネ・フランクは、戦争中15才で亡くなりました。広島で原爆を体験した著者は、アンネと同じ1929年に生まれ、80才になりこの本を出版しました。

「アンネの日記」には載っていない、当時の社会情勢などが分かる、アンネについての入門書です。

『江戸の町 上・下』

内藤 昌／著　草思社　21ナ1・2

現在の東京の基礎となった江戸の町はいったいどのような町だったのでしょうか。上巻では〈巨大都市の誕生〉として、初期の城下町建設から天下一の都市への成長、そして明暦の大火で町が焼け野原となるまでを、下巻では〈巨大都市の発展〉として、明暦の大火からの復興と世界一の都市への発展を、町人達の暮らしや都市施設の様子とともにイラストで紹介しています。

※ [　] の中の記号は、背表紙についているラベル（請求記号）です。

図書館の利用案内

はじめての人へ

図書館の資料（本・雑誌・視聴覚資料）を借りるときには図書館カードが必要です。
図書館カードはカウンターで作ることができます。
「図書館利用登録申込書」に記入して、住所のわかるもの（学生証や保険証など）と一緒にカウンターに提出して下さい。

借りるとき

図書館カードと借りたい資料をカウンターに持ってきて下さい。
本・雑誌は**10冊**まで、視聴覚資料（DVD・CDなど）は**2点**まで、**2週間**借りられます。
ただし、雑誌の最新号や、「館内」「禁帯出」のシールが貼られた本は貸出できません。

返すとき

市内のどの図書館でも資料を返すことができます。（図書館カードは必要ありません）
返すときは、資料をカウンターに持ってきて下さい。
図書館が閉まっているときはブックポストに返却して下さい。

予約をしましょう

読みたい本が貸出中のときは予約をすることができます。

方法は3つ

①予約・リクエストカードに記入し、カウンターへ出す。
②OPAC（図書館の本を検索する機械）から予約する。
③習志野市立図書館のホームページから予約する。

- 1人が予約できるのは、
  本・雑誌が**合計10冊**、視聴覚資料（DVD・CD）は**合計2点**までです。
- ②③の方法で予約をする時は、**パスワード**が必要です。
  パスワードを忘れた場合は図書館に連絡して下さい。
  パスワードを登録していない場合はOPACや図書館のホームページで登録できます。
- 図書館に所蔵していない本をリクエストすることもできます。
  その場合は予約・リクエストカードに記入して、カウンターの職員に渡して下さい。

※図書館は本を探すお手伝いもしますので、
カウンターの職員に気軽に声をかけてください。

編集・発行：習志野市立中央図書館　電話：047（475）3213　2020年7月新版